

Orange Book

Orange Book

オレンジブック

保険薬局版

企画編集 日本薬剤師会

2010年8月版

対応

後発医薬品調剤加算
後発医薬品情報提供料

CD-ROM付

内用薬の成分別・製剤別品質再評価情報検索・備蓄医薬品一覧作成支援システム
(医療用医薬品品質情報集No.1～31収載の局外規第三部・溶出曲線測定例・物理化学的性質を収録・検索可)
内用固形製剤(後発医薬品)の「生物学的同等性資料」検索・印刷システム
外用薬の成分別・製剤別検索・備蓄医薬品一覧作成支援システム

薬事日報社

序

「オレンジブック」と呼ばれるものは2種類あります。その一つは本書「オレンジブック保険薬局版」であり、もう一つは、「医療用医薬品品質情報集：日本版オレンジブック」として厚生労働省から提供されているものです。後者は、各製品の溶出試験に基づく再評価結果とその溶出のグラフ等を併せて収載した大変精緻なものですが、その成分等は公示順であり、保険薬局の日常業務の中では、やや利用しにくい面があります。

そこで日本薬剤師会では、会員からの要望もあり、「日本版オレンジブック」から主要部分を抜き出すとともに、薬価基準も併記し、先発医薬品と後発医薬品の位置関係が明瞭になるように編集したものを、この程、「オレンジブック保険薬局版2010年8月版」として作成しました。本書では、薬価基準収載品目（内用薬・外用薬に加えて、今回から注射薬・歯科用薬剤も収載）を一般名50音順に配列し、後発医薬品・一般名・剤形・規格・製剤特性・品質情報・薬価の情報を収録しています。これらの情報は各保険薬局にとって必須のものであり、後発医薬品の使用や、一般名記載の処方せん調剤の際に十分対応しうる内容であると自負しています。

また、本書では、後発医薬品を取り巻く状況や過去の経緯をご理解いただけるよう、「薬価基準と後発医薬品」と「後発医薬品とその発生」について簡単にとりまとめました。「後発」や「代替」という言葉は、各人により受け取り方は様々なようですが、この経緯からご理解いただけるものと思います。

また、付属のCD-ROMには、医療用医薬品品質情報集 No.1～31収載の局外規第三部・溶出曲線測定例・物理化学的性質を収録し、検索ができるようになっているほか、これらのデータは刊行毎に更新されておりますので、是非、最新版をご活用下さいますようお願いいたします。

最後に、薬価基準部分の作表にご助力をいただきました日本版オレンジブック研究会の方々にお礼申し上げますと共に、本書を出版された薬事日報社に謝意を表します。

平成22年8月

社団法人 日本薬剤師会

会長 児 玉 孝

目 次

序	i
凡例	v
本書の使用にあたって	vii
後発医薬品に係る調剤報酬点数	xii
薬価基準と後発医薬品	xxiii
後発医薬品とその発生	xxxiii
販売名索引	黄色ページ 販売名索引 1
一般名索引	黄色ページ 一般名索引 1
内用薬	1
外用薬	209
注射薬	283
歯科用薬剤	385
メーカーリスト	387
オレンジブック保険薬局版2010年8月版 付録CD-ROM取扱説明	393

凡 例

1. 本書は、平成22年4月実施の調剤報酬「後発医薬品調剤体制加算」「後発医薬品調剤加算」「後発医薬品情報提供料」に対応しています。平成22年3月5日厚生労働省告示第70号による薬価基準改正（平成22年4月1日実施）後、平成22年5月28日厚生労働省告示第223号による後発医薬品等薬価追補収載を含む薬価追補収載に対応・準拠して改訂しております（平成22年7月16日薬価追補収載分迄）。
2. 医薬品リストに収載の医薬品は、厚生労働省告示の薬価基準収載品目です（経過措置品目を除く：平成22年8月6日現在）。なお、厚生労働省が示した診療報酬において加算等の算定対象となる後発医薬品^{*1)}には局方品、生薬および漢方製剤は含まれていないため（内用薬）、本書でも割愛しました（銘柄収載局方品を除く）。
3. 医薬品リストは内用薬・外用薬・注射薬・歯科用薬剤に分けて収載しております。2010年8月版から、新たに注射薬・歯科用薬剤についても掲載することになりました。医薬品リストの配列は、一般名の50音順です。なお、配合剤は販売名索引より検索してください。（外用薬等中の局方品等において、製造販売承認の品名では、他社の品名と区別できない品目で、官報告示の際、品名の次に括弧書によって医薬品製造販売業者名の略称を加えられたものがあります。）
4. 医薬品リスト〔製剤特性〕欄は、内用固形製剤のうち「普通」は普通製剤、「腸溶」は腸溶製剤、「徐放」は徐放製剤を表示しています。また、本書では「口腔」は、口腔内崩壊錠、口腔内速溶錠、口腔粘膜貼付錠、舌下錠等の製剤を表示しています。
5. 医薬品リスト〔標準〕欄は、医療用医薬品の内用固形製剤の品質再評価のための溶出試験の標準製剤には標準欄に「*」あるいは「+」が記載されています。ただし、品質再評価終了後に標準製剤が承認整理される等により、「*」あるいは「+」がない場合もあります。
*：臨床試験を実施した先発医薬品。
+：先発医薬品と生物学的同等性が確認されている剤形違い・含量違い品で、適当な溶出試験が設定されているもの。なお、独自に用量設定試験を行った製剤が複数ある場合は、標準製剤を示す*あるいは+の後に a、b…と付しています。
6. 医薬品リスト〔後発品〕欄の「○」は、厚生労働省が示した平成22年度診療報酬において加算等の算定対象となる後発医薬品（平成22年8月6日現在）を表示しています。
7. 医薬品リスト〔品質情報〕欄に **公**（「公示」の略）：厚生労働省が、品質再評価結果により「医療用医薬品品質情報集」（日本版オレンジブック）^{*2)} No. 1～31に収載した品目（平成22年3月31日現在）に加えて、「医療用医薬品再評価結果 平成22年度（その1）」（平成22年4月23日 薬食発第0423第2号厚生労働省医薬食品局長通知）で品質再評価結果が公示された品目。
〔品質情報〕欄に **承**（「承認」の略）：品質再評価結果公示後に公的溶出試験規格を設定して承認された品目（平成22年7月8日現在）。
「公示」も「承認」も同じ公的溶出試験規格を設定しており、それに適合する。
8. 販売名索引と一般名索引が付いています。
9. 付録（CD-ROM）には、内用薬の成分別・製剤別品質再評価情報検索・備蓄医薬品一覧作成支

援システム（医療用医薬品品質情報集No.1～31収載の日本薬局方外医薬品規格第三部・溶出曲線測定例・物理化学的性質を収録・検索可）、内用固形製剤（後発医薬品）の「生物学的同等性資料」検索・印刷システム、外用薬の成分別・製剤別検索・備蓄医薬品一覧作成支援システムを搭載しています。使用方法・動作環境等は、巻末の「オレンジブック保険薬局版2010年8月版 付録CD-ROM 取扱説明」（p.393）を参照してください。付録（CD-ROM）は、今回からWindows7にも対応いたしております。「インターネットによるデータ更新」システムにより、2011年5月に予定される後発医薬品追補収載の前迄は、必要に応じて、データ更新を提供させていただきます。

① オリジナルの「備蓄医薬品一覧」作成機能

内用薬・外用薬の両方について、「後発医薬品情報提供料」算定要件である「備蓄医薬品一覧」をオリジナルに、簡単に作成するため、備蓄医薬品一覧作成支援システムを搭載しております。

また、先発医薬品との単位当たりの薬価差額を追加表示しております。備蓄医薬品リストは、更新毎に上書きされ、備蓄一覧がCSV ファイルとしても保存可能となり、Windows7にも対応しております。CD-ROM は、局方改正に伴う新一般名、会社名、薬効番号（3桁）でも検索できます。「備蓄モード」搭載で備蓄品のみの表示も可能になっております。

② 成分別・製剤別の品質再評価結果情報を収録・検索

「医療用医薬品品質情報集」（日本版オレンジブック）No.1～31に収載された「溶出曲線測定例」、「物理化学的性質」、「日本薬局方外医薬品規格第三部」のPDF ファイルを収録し、成分別・製剤別に検索可能になっております。

③ 内用固形製剤（後発医薬品）の生物学的同等性資料（添付文書情報から作成）が検索・印刷可能になっております。

- * 1）診療報酬における後発医薬品使用環境整備の対象となる後発品；先発医薬品の特許が切れた後に、先発医薬品と成分や規格等が同一であるとして、臨床試験などを省略して承認される、いわゆるジェネリック医薬品
- * 2）内用固形製剤のうち品質再評価が終了するなど、溶出性に係る品質が適当であることを確認している品目を取りまとめたもの

参考資料

- 1 日本公定書協会 編：「医療用医薬品品質情報集No.1～31（1999～2010）」、薬事日報社
- 2 日本版オレンジブック研究会：「オレンジブック総合版」調査結果（2010年6月実施）

本書の使用にあたって

1. 本書出版の趣旨

後発医薬品調剤体制加算は、後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用促進の観点から、厚生労働大臣の定める施設基準の1つとして、調剤基本料の加算項目として設けられているものです。平成20年度調剤報酬改定において新設され、当初は、後発医薬品が含まれている処方せん枚数の割合に基づく基準（30%以上）とされていましたが、「平成24年度までに、後発医薬品の数量シェアを30%（現状から倍増）以上」という政府目標を踏まえ、平成22年4月からは、その指標に合わせたものとなるよう、調剤した後発医薬品の数量割合に応じた段階的な評価（3区分）の仕組みとして導入されています。

後発医薬品調剤加算は、医薬品の種類（内服薬、屯服薬、注射薬、外用薬）にかかわらず、診療報酬において加算等の算定対象となる後発医薬品に該当する医薬品を調剤した場合に算定するもので、①あらかじめ処方せんに後発医薬品名で記載されていた場合、②医薬品名が一般名により処方せんに記載されていた場合（いわゆる一般名処方）、③後発医薬品への変更が可能な処方せんを受け付けた場合のいずれであっても、結果的に後発医薬品を調剤した際に算定できます。

また、後発医薬品情報提供料は、処方せんに医薬品名が一般名にて記載された場合（いわゆる一般名処方）あるいは後発医薬品への変更が可能な処方せんの場合が対象で、以下に示す医薬品の情報を文書又はこれに準ずるものにより患者へ提供し、かつ、患者の同意を得て、後発医薬品を調剤した場合に算定できます。ただし、処方せんによる指示に基づき後発医薬品を調剤した場合は算定できません。

- ア 一般名
- イ 剤形
- ウ 規格
- エ 内服薬にあつては、製剤の特性（普通製剤、腸溶性製剤、徐放性製剤等）
- オ 備蓄医薬品の一覧とその性質に関する情報（医薬品の溶出性等）
- カ 先発医薬品との薬剤料の差に係る情報
- キ 保険薬局の名称並びに保険薬局又は保険薬剤師の連絡先等

そこで、薬局のそれら実務を支援するため、一般名（成分名）ごとに調剤報酬上の医薬品リストを作成し、必要な情報を盛り込み、書籍としました。併せて、薬局独自に、備蓄医薬品一覧を作成できるようなシステム・情報を収録したCD-ROMを付録としました。

2. 本書について

1) 品質再評価

医療用医薬品の内用固形製剤について、その品質を確保するため、平成10年度から溶出性が

適当であるかどうか確認をするとともに、適当と認められた医薬品については、溶出試験規格を承認事項として設定するという品質再評価が開始されました。

品質再評価結果を「医療用医薬品品質情報集」（日本版オレンジブック）で公表すると共に、公的溶出試験法も公表（日本薬局方外医薬品規格第三部）することにより、追試等を行うことが出来るようになっていきます。

品質再評価は、内用固形製剤のうち、平成7年4月以前申請の医薬品が対象となっています。なお、平成7年4月以降の申請品目には溶出規格の設定が求められており、後発医薬品についても同様の規格設定が不可欠となっています。

2) 品質再評価の対象医薬品

「医療用医薬品の品質に係る再評価の実施等について」（平成10年7月15日付 医薬発第634号）において、「品質再評価の対象医薬品は、医療用医薬品の内用固形製剤とする。ただし、原則として以下の内用固形製剤を除く。1. 日本薬局方収載製剤 2. 日本抗生物質医薬品基準収載製剤のうち、溶出試験が設定されているもの 3. その他溶出試験の設定を必要としないもの」とされています。

造影剤、消化酵素製剤、制酸剤、生薬・エキス製剤等、溶出試験法以外の製剤試験により適切な品質管理が行われている医薬品については、溶出試験による相対比較と溶出試験規格を設定する、品質再評価の対象とはされていません。

3) 本書と「医療用医薬品品質情報集」（日本版オレンジブック）

厚生労働省では、品質再評価結果を「医療用医薬品品質情報集」（日本版オレンジブック）として、平成11年から、順次公表しています。公的溶出試験方法とその結果を公表し、品質保証の手段の1つとするものです。No.30（平成22年2月版）（平成22年3月12日発出）、No.31（平成22年3月版）（平成22年3月31日発出）まで公表されております。

「医療用医薬品品質情報集」（日本版オレンジブック）は、品質再評価結果であり、通知毎に発行されるため一覧性がなく、品質再評価結果後に承認された医薬品については収載されません。これらを補うため、本書では、品質再評価結果公示後に公的溶出試験規格を設定して承認された品目についても収載し、一覧性を図りました。

本書作成にあたり、日本版オレンジブック研究会では、情報内容の信頼性を確保するため、品質再評価の対象品目について、公的溶出試験規格の有無を該当会社に対し、調査・確認を行いました。後発医薬品に関する品質再評価結果の全ての情報を集合させ、保険薬局向けに企画編集したものが「オレンジブック保険薬局版」です。

「医療用医薬品品質情報集」（日本版オレンジブック）No.1～31に掲載の「日本薬局方外医薬品規格第三部」「溶出曲線測定例」「物理化学的性質」について、付録CD-ROMに収録・検索可能としました。

なお、調剤報酬算定を考慮し、外用薬、注射薬、歯科用薬剤についても本書には収載しました。

4) 内用固形製剤（後発医薬品）の生物学的同等性資料（添付文書情報から作成）が検索・印刷可能です。

付録CD-ROMにおいて、内用薬に関して、個々のジェネリック医薬品について生物学的同等

性資料が検索可能となり、個別のジェネリック医薬品についての薬物動態パラメータ（AUC、Cmax、Tmax、 $T_{1/2}$ ）と薬物動態グラフ（当該医薬品の添付文書情報から作成）が検索可能となり、印刷も簡単にできるようになっております。（BE欄に●がついているものが、該当します。実際には、添付文書上で、前記の薬物動態パラメータと薬物動態グラフが収載されている、内用固形製剤（後発医薬品）が収録対象となっております。ただし、添付文書の参考情報として動物（主にイヌ）による生物学的同等性のデータについては収録対象外としております。本書で従来から稼働しているインターネットによるデータ更新システム等を活用して、次改訂版発行迄の間、「生物学的同等性資料データアップ」に基づくデータ更新を必要に応じて行う予定です。）

3. 本書の構成と利用について

1) 調剤報酬について

後発医薬品に係る調剤報酬点数等について解説しました。

2) 販売名並びに一般名索引

販売名と一般名の両方で検索できるようにしました。

3) 医薬品リスト

一般名50音配列とし、品目ごとに一般名、剤形、製剤特性、規格単位、後発品、品質情報、販売名、製造販売（販売業者）（平成22年8月6日確認現在）、単位薬価、1日薬価（最小、最大）の項目に関する情報を一覧できるようにしました（内用薬の場合）。

① 「後発品」欄

厚生労働省が公開している平成22年度診療報酬において加算等の算定対象となる後発医薬品（平成22年8月6日現在）に○印を付しております。

② 「品質情報」欄

「品質情報」欄に^公（「公示」の略）：厚生労働省が、品質再評価結果により「医療用医薬品品質情報集」（日本版オレンジブック）No. 1～31に収載した品目（平成22年3月31日現在）に加えて、「医療用医薬品再評価結果 平成22年度（その1）」（平成22年4月23日薬食発第0423第2号厚生労働省医薬食品局長通知）で品質再評価結果が公示された品目。

「品質情報」欄に^承（「承認」の略）：品質再評価結果公示後に公的溶出試験規格を設定して承認された品目。「公示」も「承認」も同じ公的溶出試験規格を設定しており、それに適合する。平成7年4月以降に製造承認が申請された内用固形製剤で、いわゆる先発医薬品との同等性が確認されたものです。平成7年4月以降に申請された後発医薬品の内用固形製剤については、原則として製造承認申請時に溶出試験規格の設定が義務づけられており、審査にあたっては、生物学的同等性の他、溶出試験規格も設定したうえで承認されています（平成22年7月8日現在）。

4) 付録（CD-ROM）

付録（CD-ROM）には、内用薬の成分別・製剤別品質再評価情報検索・備蓄医薬品一覧作成支援システム（医療用医薬品品質情報集No. 1～31収載の局外規第三部・溶出曲線測定例・物理化

学的性質を収録・検索可)、内用固形製剤(後発医薬品)の「生物学的同等性資料」検索・印刷システム、外用薬の成分別・製剤別検索・備蓄医薬品一覧作成支援システムを搭載しています。Windows XP・Vista・7に対応しております。使用方法は、p.393を参照してください。付録(CD-ROM)は、今回からWindows7にも対応いたしております。「インターネットによるデータ更新」システムにより2011年5月に予定される後発医薬品追補収載の前迄は、必要に応じてデータ更新を提供させていただきます。

① オリジナルの「備蓄医薬品一覧」作成機能(内用薬・外用薬)

内用薬・外用薬共に、CD-ROMデータに組み込み、検索可能とし、備蓄医薬品一覧作成支援システムにより、薬局オリジナルの備蓄医薬品一覧を作成可能になりました。

内用薬・外用薬の両方について、「後発医薬品情報提供料」算定要件である「備蓄医薬品一覧」をオリジナルに、簡単に作成するため、備蓄医薬品一覧作成支援システムを搭載しております。

また、先発医薬品との単位当たりの薬価差額を追加表示しております。備蓄医薬品リストは、更新毎に上書きされ、備蓄一覧がCSVファイルとしても保存可能となり、Windows7にも対応しております。CD-ROMは、局方改正に伴う新一般名、会社名、薬効番号(3桁のみ)でも検索できます。「備蓄モード」搭載で備蓄品のみの表示も可能になっております。

② 成分別・製剤別の品質再評価結果情報を収録・検索(内用固形製剤)

「医療用医薬品品質情報集」(日本版オレンジブック)No.1～31に収載された「溶出曲線測定例」、「物理化学的性質」、「日本薬局方外医薬品規格第三部」のPDFファイルを収録し、成分別・製剤別に検索可能になっております。

1.「溶出曲線測定例」(オレンジブックNo.1～31に収載)

溶出試験結果とヒトにおけるバイオアベイラビリティとの間には必ずしも相関性はありません。溶出試験は、医薬品の製剤的品質を一定水準に保持し、生物学的非同等性を防ぐための試験として位置づけられます。

しかしながら、pHで溶出性が大きく変動するものでは、溶出試験の結果から臨床上有用な情報が得られるケースもあります。例えば、溶出試験は、pH1.2、4.0、6.8で測定されていますが、酸性が弱くなるほど溶出性が大幅に低下する製剤では、高齢者に多く見られる無酸症患者やプロトンポンプ阻害剤またはH₂受容体拮抗剤服用者(胃内pHが7.0を超える場合もある)では、薬の吸収が低下することが予測されます。また、pH4.0(食後の胃内pHに近い)において、pH1.2よりも大きく溶出性が低下する場合には、食事の影響で吸収が抑制される恐れもあります。

2.「物理化学的性質」(オレンジブックNo.1～31に収載)

調剤業務に役立つ水への溶解性や光に対する安定性等の情報が得られます。

3.「日本薬局方外医薬品規格第三部」(オレンジブックNo.1～31に収載)

公的溶出試験法です。第三者が、いつでも追試し、品質を評価できます。

なお、CD-ROMの検索結果画面上(内用薬のみ)では、「本」では見られない、品質再評価進捗状況をステップで表す「ステップ欄」と溶出試験の標準製剤を示す「標準欄」並びに

「規格欄」を設けました。

ステップ欄：品質再評価の手順は、以下の5ステップに分類されます。

- 1：品質再評価候補の選択
- 2：予試験が指示されたもの
- 3：品質再評価指定が行われたもの
- 4：公的溶出試験案が通知されたもの
- 5：品質再評価結果公表(公的溶出試験が設定されたもの)

標準欄：溶出試験の標準製剤には標準欄に「*」あるいは「+」が記載されています。ただし、品質再評価終了後に標準製剤が承認整理される等により、「*」あるいは「+」がない場合もあります。*****：臨床試験を実施した先発医薬品。**+**：先発医薬品と生物学的同等性が確認されている剤形違い・含量違い品で、適当な溶出試験が設定されているもの。なお、独自に用量設定試験を行った製剤が複数ある場合は、標準製剤を示す*あるいは+の後に a、b…と付しています。

規格欄：公的溶出試験に適合するものに「公的」と表示。ステップ1～4の場合、それぞれのステップに移行した年月を元号により表示。CD-ROMでは、「規格欄」と区別する意味で、本での「規格単位」を「含量」と表記しております。

③ 内用固形製剤（後発医薬品）の生物学的同等性資料（添付文書情報から作成）が検索・印刷可能になっております。

付録CD-ROMにおいて、内用薬に関して、個々のジェネリック医薬品について生物学的同等性資料が検索可能となり、個別のジェネリック医薬品についての薬物動態パラメータ（AUC、Cmax、Tmax、 $T_{1/2}$ ）と薬物動態グラフ（当該医薬品の添付文書情報から作成）が検索可能となり、印刷も簡単にできるようになっております。（BE欄に●がついているものが、該当します。実際には、添付文書上で、前記の薬物動態パラメータと薬物動態のグラフが収載されている、内用固形製剤（後発医薬品）が収録対象となっております。ただし、添付文書の参考情報として動物（主にイヌ）による生物学的同等性のデータについては収録対象外としております。本書で従来から稼働しているインターネットによるデータ更新システムを活用して、「生物学的同等性資料データアップ」に基づくデータ更新を必要に応じて行う予定です。）

※付録CD-ROMデータ及び備蓄医薬品一覧（内用薬）中の後発品欄の記号について

付録CD-ROMデータ及び備蓄医薬品一覧（内用薬）中の後発品欄の表示については、次のとおり区別して表示しております（平成22年7月8日確認現在）。

- 先発品と同一の効能効果、用法用量をもつもの。
- 先発品と効能効果・用法用量のいずれか、又は両方について適応相違があるもの。

販売名索引

【ア】		アガリット静注用100mg	371	アクトシ軟膏3%	263
		アカルディカプセル1.25	144	アクトスOD錠15	54
IFN β モチダ注射用100万単位	294	アカルディカプセル2.5	144	アクトスOD錠30	54
IFN β モチダ注射用300万単位	294	アカルボースOD錠50mg「タイヨー」	1	アクトス錠15	54
IFN β モチダ注射用600万単位	294	アカルボースOD錠100mg「タイヨー」	1	アクトス錠30	54
アイオビジンUD点眼液1%	294	アカルボース錠50mg「NS」	1	アクトネル錠2.5mg	194
アイケア点眼液0.1%	258	アカルボース錠50mg「サワイ」	1	アクトネル錠17.5mg	194
アイコザールクリーム1%	259	アカルボース錠50mg「JG」	1	アクブラ静注用10mg	349
アイスフラット懸濁用配合顆粒	106	アカルボース錠50mg「タイヨー」	1	アクブラ静注用50mg	349
アイスラール錠20mg	16	アカルボース錠50mg「日医工」	1	アクブラ静注用100mg	349
アイセントレス錠400mg	190	アカルボース錠50mg「BMD」	1	アクマルト輸液	326
アイソボリン点滴静注用25mg	381	アカルボース錠50mg「マイラン」	1	アクメイン注	360
アイソボリン点滴静注用100mg	381	アカルボース錠50mg「YD」	1	アクラシノン注射用20mg	299
アイタント錠50	104	アカルボース錠100mg「NS」	1	アクリノール、OY	210
アイタント錠100	104	アカルボース錠100mg「サワイ」	1	アクリノール「ケンエー」	210
アイデイト錠100mg	13	アカルボース錠100mg「JG」	1	アクリノール(小堺)	210
アイデイトロール錠10mg	59	アカルボース錠100mg「タイヨー」	1	アクリノール「三恵」	210
アイドロイチン1%点眼液	239	アカルボース錠100mg「日医工」	1	アクリノール(東海製薬)	210
アイドロイチン3%点眼液	239	アカルボース錠100mg「BMD」	1	アクリノール「ニココー」	210
アイトロール錠10mg	16	アカルボース錠100mg「マイラン」	1	アクリノール「ホエイ」	210
アイトロール錠20mg	16	アカルボース錠100mg「YD」	1	アクリノール「ヤクハン」	210
アイビーディカプセル50	124	アキネトン細粒1%	54	アクリノール(山善)	210
アイビーディカプセル100	124	アキネトン錠1mg	54	アクリノール0.1%液「ヨシダ」	209
アイビーデイドライシロップ5%	124	アキネトン注射液5mg	349	アクリノール0.2%液「ヨシダ」	209
アイビナール点眼液0.01%	215	アキリデン細粒1%	54	アクリノール0.5%液「ヨシダ」	210
アイラックス錠200mg	2	アキリデン錠1mg	54	0.2%→アクリノール液(純生)	209
アイラックス錠400mg	2	アクアスチン配合内用液	106	0.1%アクリノール液「ヤクハン」	209
アイロクール錠10	16	アクアチムクリーム1%	254	アクリノール液0.1%「ORY」	209
アイロクール錠20	16	アクアチム軟膏1%	254	アクリノール液0.1%「シオエ」	209
アイロミールエアゾール100 μ g	278	アクアチムローション1%	254	アクリノール液0.2%「ヤクハン」	209
アイロメート錠20mg	8	アクセノン末	21	アクリノール液・コザカイ(0.2%)	209
アウドラザイム点滴静注液2.9mg	376	アクタミン注射液10mg	304	アクリノール外用液0.2%「ヤマゼン」	209
亜鉛華(10%)単軟膏「コザカイ・M」	209	アクタミン注射液20mg	304	アクリノール消毒液0.1%「NP」	209
亜鉛華(10%)単軟膏シオエ	209	アクタミンB ₆ 注射液10mg	307	アクリノール消毒液0.1%「昭和」	209
亜鉛華(10%)単軟膏「ニココー」	209	アクタリット錠100「TCK」	1	アクリノール消毒液0.1%「タイセイ」	209
亜鉛華(10%)単軟膏「ホエイ」	209	アクタリット錠100mg「サワイ」	1	アクリノール消毒液0.1%「東豊」	209
亜鉛華(10%)単軟膏「ヤマゼン」	209	アクタリット錠100mg「タイヨー」	1	アクリノール消毒液0.1%「ニココー」	209
亜鉛華(10%)単軟膏「ヨシダ」	209	アクタリット錠100mg「TOA」	1	アクリノール消毒液0.2%「タイセイ」	210
亜鉛華(10%)単軟膏、YI	209	アクタリット錠100mg「マイラン」	1	アクリノール消毒用液0.1%「マルイシ」	209
亜鉛華「ホエイ」	241	アクチオス顆粒40%	2	アクリノール水和物「シオエ」原末	210
亜鉛華デンプン、OY	209	アクチオス錠200	2	アクリノール水和物原末「マルイシ」	210
亜鉛華デンプン「ケンエー」	209	アクチオス錠400	2	アクリノール・チンク油「ヨシダ」	210
亜鉛華デンプン(小堺)	209	アクチオス点滴静注用250mg	283	アクロマイシントローチ15mg	223
亜鉛華デンプン「司生堂」	209	アクチオス点滴静注用250mgキット	283	アクロマイシン軟膏3%	223
亜鉛華デンプン「ニココー」	209	アクチダス点滴静注用250mg	283	アクロマイシンVカプセル50mg	48
亜鉛華デンプン「マルイシ」	209	アクチット注	326	アクロマイシンVカプセル250mg	48
亜鉛華デンプン「メタル」	209	アクチバシン注600万	287	アクロマイシン末	223
亜鉛華軟膏、OY	209	アクチバシン注1200万	287	アコニツバツプ70mg	217
亜鉛華軟膏(小堺)	209	アクチバシン注2400万	287	アコミック錠10	183
亜鉛華軟膏「JG」	209	アクディームカプセル90mg	26	アコレート錠20mg	92
亜鉛華軟膏 シオエ	209	アクディーム細粒10%	25	アコレート錠40mg	92
亜鉛華軟膏「司生堂」	209	アクディーム細粒45%	25	アザクタム注射用0.5g	284
亜鉛華軟膏「東豊」	209	アクディーム錠30mg	26	アザクタム注射用1g	284
亜鉛華軟膏「ニココー」	209	アクディームシロップ0.5%	26	アサコール錠400mg	179
亜鉛華軟膏(ハチ)	209	アクディームシロップ1%	26	アサシオン0.25mg錠	127
亜鉛華軟膏「ホエイ」	209	アクテムラ点滴静注用80mg	347	アザスルファン腸溶錠500mg	92
亜鉛華軟膏「ヨシダ」	209	アクテムラ点滴静注用200mg	347	アザルフィジンEN錠250mg	92
亜鉛華軟膏、YI	209	アクテムラ点滴静注用400mg	347	アザルフィジンEN錠500mg	92
アーガメイト20%ゼリー25g	172	アクトシン注射用300mg	360	アジアロシン注	316

一般名索引

[ア行]			
亜鉛華	209	アデニン(注射薬)	284
亜鉛華デンプン	209	アデノシン	284
亜鉛華軟膏	209	アデノシンミリン酸二ナトリウム(内用)	6
アカメガシワエキス	1	アデノシンミリン酸二ナトリウム(注射薬)	284
アガルシダーゼ アルファ(遺伝子組換え)	283	アテノロール	6
アガルシダーゼ ベータ(遺伝子組換え)	283	アデホビルピボキシル	7
アカルボース	1	アトルバスタチンカルシウム	7
アクタリット	1	アナストロゾール	7
アクチノマイシンD	283	アネートルトリチオン	7
アクリノール	209	アブレピタント	7
アクリノール・チンク油	210	アフロクアロン	8
亜酸化窒素	210	アプロチニン	284
亜酸化窒素・酸素	210	アヘンアルカロイド・アトロピン	284
アシクロビル(内用)	2	アヘンアルカロイド・スコボラミン	284
アシクロビル(外用)	210	アミドトリゾ酸ナトリウムメグルミン(内用)	8
アシクロビル(注射薬)	283	アミドトリゾ酸ナトリウムメグルミン(注射薬)	285
アジスロマイシン水和物	3	アミノ安息香酸エチル(外用)	212
アシタザノラスト水和物	210	アミノ安息香酸エチル(歯科用薬剤)	385
亜硝酸アメル	211	アミノ安息香酸エチル・塩酸ジブカイン・塩酸テトラカイン・ホモスルファミン配合剤	385
アスコルビン酸(内用)	3	アミノ安息香酸エチル・塩酸パラブチルアミノ安息香酸ジエチルアミノエチル	385
アスコルビン酸(注射薬)	283	アミノエチルスルホン酸	8
アスコルビン酸・L-システイン	283	アミノ酸・糖・脂肪・電解質(1-1)	285
アスコルビン酸・パントテン酸カルシウム	3	アミノ酸・糖・脂肪・電解質(1-2)	285
アズトレオナム	284	アミノ酸・糖・電解質(1)	285
L-アスパラギナーゼ	284	アミノ酸・糖・電解質(2-1)	285
L-アスパラギン酸カリウム	3	アミノ酸・糖・電解質(2-2)	285
L-アスパラギン酸カリウム	284	アミノ酸・糖・電解質(2-3)	285
L-アスパラギン酸カリウム・L-アスパラギン酸マグネシウム	3	アミノ酸・糖・電解質(3-1)	285
アスパラギン酸カリウム・マグネシウム	284	アミノ酸・糖・電解質(3-2)	285
L-アスパラギン酸カルシウム	3	アミノ酸・糖・電解質(3-3)	285
アスピリン(内用)	3	アミノ酸・糖・電解質(4-1)	285
アスピリン(外用)	211	アミノ酸・糖・電解質(4-2)	285
アスピリン・ダイアルミネート	4	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(1-1)	285
アスペルギルスオリゼ産生消化酵素	4	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(1-2)	286
アスポキシシリン	284	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(1-3)	286
アズレン	211	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-1)	286
アズレンスルホン酸ナトリウム(内用)	4	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-2)	286
アズレンスルホン酸ナトリウム(外用)	211	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-3)	286
アズレンスルホン酸ナトリウム・L-グルタミン	4	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(3)	286
アズレンスルホン酸ナトリウム・炭酸水素ナトリウム	211	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(4)	286
アセグラトン	5	アミノフィリン(内用)	8
アセタゾラミド	5	アミノフィリン(外用)	212
アセタゾラミドナトリウム	284	アミノフィリン(注射薬)	286
アセチルシステイン(内用)	5	γ-アミノ酪酸	81
アセチルシステイン(外用)	211	アムシノニド	212
アセチルスピラマイシン	5	アムホテリシンB(内用)	8
アセチルフェネトライド	5	アムホテリシンB(注射薬)	286
アセトアミノフェン(内用)	5	アモキシサピン	8
アセトアミノフェン(外用)	211	アモキシシリン	8
アセトヘキサミド	6	アモキシシリン・クラブラン酸カリウム	9
アセメタシン	6	アラセプリル	9
アゼルニジピン	6	アラニジピン	9
アゾセド	6	アラビアゴム	212
アダバレン	212	アリスキレンフマル酸塩	9
アダリムマブ(遺伝子組換え)	284	アリピプラゾール	9
アデニン(内用)	6	アリルエストレノール	9
		アルガトロバン	286
		アルキルボリアミノエチルグリシン	212
		アルギン酸ナトリウム(内用)	10
		アルギン酸ナトリウム(外用)	212
		アルグルコシダーゼアルファ(遺伝子組換え)	287
		アルクロキサ	212
		アルジオキサ	10
		アルテプラナーゼ(遺伝子組換え)	287
		アルファカルシドール	10
		アルブラゾラム	12
		アルプロスタジール	287
		アルプロスタジールアルファデクス(外用)	213
		アルプロスタジールアルファデクス(注射薬)	287
		アルベンダゾール	12
		アルミノバラアミノサリチル酸カルシウム	12
		アレルゲンエキス(1)	288
		アレルゲンエキス(2)	288
		アレンドロン酸ナトリウム水和物(内用)	13
		アレンドロン酸ナトリウム水和物(注射薬)	288
		アログリブチン安息香酸塩	13
		アロプリノール	13
		安息香	213
		安息香酸エストラジオール(水性懸濁注射液)	288
		安息香酸ナトリウムカフェイン	288
		安息香酸リザトリブタン	13
		アンピシリン	13
		アンピシリン・クロキサシリンナトリウム	14
		アンピシリンナトリウム	288
		アンピシリンナトリウム・クロキサシリンナトリウム	288
		アンピロキシカム	14
		アンフェナクナトリウム	14
		アンモニウム水	213
		アンレキサノクス(内用)	14
		アンレキサノクス(外用)	213
		イオウ	213
		イオウ・カンフルローション	213
		イオキサグル酸	289
		イオキシラン	289
		イोजキサノール	289
		イオタラム酸ナトリウム	289
		イオタロクス酸メグルミン	289
		イオトロラン	289
		イオパミドール	289
		イオプロモド	290
		イオヘキサール	290
		イオベルゾール	292
		イオマゼニル ^(123I)	292
		イオメプロール	292
		イコサペント酸エチル	14
		イセチオン酸ペンタミジン	292
		イソルビド	15
		イソニアジド	292
		イソニアジドメタンズルホン酸ナトリウム	15
		イソフルラン	213
		イソプロパノール	213
		イソプロピルアンチピリン・アセトアミノフェン・アリルイソプロピルアセチル尿素・カフェイン	16
		イソプロピルウノプロストン	215
		イソロイシン・ロイシン・バリン	16
		一硝酸イソソルビド	16

一般名	剤形	製剤特性	規格単位	標準	後発品	品質情報	販売名	製造販売(販売業者)	単位薬価	1日薬価	
										最小	最大

239 その他の消化器官用薬

アカメガシワエキス

錠剤 普通

135mg1錠

							マロゲン錠135mg	日本新薬	6.40	38.40
--	--	--	--	--	--	--	------------	------	------	-------

396 糖尿病用剤

アカルボース

錠剤 普通

50mg1錠

*	○	公	グルコバイ錠50mg	バイエル薬品	25.40	76.20	152.40
			アカルボース錠50mg「タ イヨー」	大洋薬品工業	17.90	53.70	107.40
	○	承	アカルボース錠50mg「サ ワイ」	沢井製薬	17.50	52.50	105.00
	○	承	アカルボース錠50mg「マ イラン」	マイラン製薬	17.50	52.50	105.00
	○	承	アカルボース錠50mg 「NS」	日新製薬	17.00	51.00	102.00
	○	承	アカルボース錠50mg 「JG」	日本ジェネリック	17.00	51.00	102.00
	○	承	アカルボース錠50mg「日 医工」	日医工	17.00	51.00	102.00
	○	承	アカルボース錠50mg 「BMD」	バイオメディクス	17.00	51.00	102.00
	○	承	アカルボース錠50mg 「YD」	陽進堂(陽進堂, 富士 フィルムファーマ)	15.30	45.90	91.80

100mg1錠

*	○	承	グルコバイ錠100mg	バイエル薬品	45.00	135.00	135.00
			アカルボース錠100mg 「JG」	日本ジェネリック	31.60	47.40	94.80
	○		アカルボース錠100mg「タ イヨー」	大洋薬品工業	31.60	94.80	94.80
	○	承	アカルボース錠100mg「サ ワイ」	沢井製薬	30.90	46.35	92.70
	○	承	アカルボース錠100mg「マ イラン」	マイラン製薬	30.90	46.35	92.70
	○	承	アカルボース錠100mg 「日医工」	日医工	30.20	45.30	90.60
	○	承	アカルボース錠100mg 「NS」	日新製薬	29.10	43.65	87.30
	○	承	アカルボース錠100mg 「BMD」	バイオメディクス	28.30	42.45	84.90
	○	承	アカルボース錠100mg 「YD」	陽進堂(陽進堂, 富士 フィルムファーマ)	27.10	40.65	81.30

口腔

50mg1錠

			グルコバイ 0D 錠50mg	バイエル薬品(田辺 三菱製薬)	25.40	76.20	152.40
	○		アカルボース 0D 錠50mg 「タイヨー」	大洋薬品工業	17.90	53.70	107.40

100mg1錠

			グルコバイ 0D 錠100mg	バイエル薬品(田辺 三菱製薬)	45.00	67.50	135.00
	○		アカルボース 0D 錠100 mg「タイヨー」	大洋薬品工業	31.60	47.40	94.80

114 解熱鎮痛消炎剤

アクタリット

錠剤 普通

100mg1錠

*	○	公	モーバー錠100mg	田辺三菱製薬(興 和)	80.00	240.00
			オークル錠100mg	日本新薬	79.40	238.20
	○	承	アクタリット錠100mg「サ ワイ」	メディサ新薬(沢 井)	47.80	143.40
	○	承	アクタリット錠100mg「マ イラン」	マイラン製薬	43.10	129.30
	○	承	アクタリット錠100「TCK」	辰巳化学(辰巳, 日 本ジェネリック)	43.10	129.30
	○		アクタリット錠100mg「タイ ヨー」	大洋薬品工業	38.70	116.10
	○	承	アクタリット錠100mg	東亜薬品(興和テ バ)	34.30	102.90

2 内アシ

一般名	剤形	製剤特性	規格単位	標準	後発品	品質情報	販売名	製造販売(販売業者)	単位薬価	1 日薬価			
										最小	最大		
625 抗ウイルス剤													
アシクロビル													
錠剤	顆粒剤	普通	40%1g	*		公	ゾピラックス顆粒40%	グラクソ・スミスクライン	405.40	1,013.50	4,054.00		
						○ 公	グロスパール顆粒40%	高田製薬(高田, 和光堂)	167.50	418.75	1,675.00		
						○ 公	ビクロックス顆粒40%	小林化工(小林化工, 明治製薬)	163.70	409.25	1,637.00		
						○ 公	ベルクスロン顆粒40%	東和薬品	135.50	338.75	1,355.00		
						○ 公	アシクロビン顆粒40%	日医工(日医工, 日本ケミファ)	117.70	294.25	1,177.00		
						○ 公	アシロベック顆粒40%	沢井製薬	106.20	265.50	1,062.00		
						○ 公	アクチオス顆粒40%	大洋薬品工業	59.80	149.50	598.00		
						○ 公	ゾピスタット顆粒40%	長生堂製薬(田辺製薬販売, 日本ジェネリック, マイラン)	59.80	149.50	598.00		
			200mg1錠		○ 承	ビゾクロス顆粒40%	大正薬品工業(興和テバ)	59.80	149.50	598.00			
					○ 承	ビルヘキサール顆粒40%	サンド	59.80	149.50	598.00			
						*		公	ゾピラックス錠200	グラクソ・スミスクライン	265.40	1,327.00	5,308.00
								○ 公	アシロミン錠200	メディサ新薬(日医工)	93.00	465.00	1,860.00
								○ 公	ビクロックス錠200	小林化工(小林化工, 明治製薬)	84.30	421.50	1,686.00
								○ 公	アシクロビン錠200	日医工(日医工, 日本ケミファ)	79.70	398.50	1,594.00
								○ 公	アシクロビル錠200mg「マイラン」	マイラン製薬	70.00	350.00	1,400.00
								○ 公	アシロベック錠200	沢井製薬	68.30	341.50	1,366.00
	○ 公	ベルクスロン錠200	東和薬品	68.30				341.50	1,366.00				
	○ 公	クロベート錠200	ポーラファルマ	58.00				290.00	1,160.00				
	○ 公	ゾピクロビル錠200	日本薬品工業	58.00				290.00	1,160.00				
	○ 公	ビルヘキサール錠200mg	サンド(サンド, 日本ジェネリック, 富士製薬)	58.00				290.00	1,160.00				
	○ 公	アイラックス錠200mg	辰巳化学	32.70				163.50	654.00				
	○ 公	アクチオス錠200	大洋薬品工業	32.70				163.50	654.00				
	○ 公	アシクロビル錠200mg「タナベ」	長生堂製薬(田辺製薬販売)	32.70				163.50	654.00				
	○ 公	ビゾクロス錠200	大正薬品工業(興和テバ)	32.70				163.50	654.00				
	400mg1錠			○ 公				ファルラックス錠200	キョーリンリメディオ	32.70	163.50	654.00	
				○ 公	ゾピラックス錠400	グラクソ・スミスクライン	403.90	1,009.75	4,039.00				
					ビクロックス錠400	小林化工(小林化工, 明治製薬)	132.10	330.25	1,321.00				
				○ 公	アシクロビル錠400mg「マイラン」	マイラン製薬	115.50	288.75	1,155.00				
				○ 公	アシクロビン錠400	日医工	110.50	276.25	1,105.00				
				○ 公	アシロミン錠400	メディサ新薬(化研生薬)	110.50	276.25	1,105.00				
				○ 公	ベルクスロン錠400	東和薬品	110.50	276.25	1,105.00				
○ 公				アシロベック錠400	沢井製薬	91.30	228.25	913.00					
○ 公				クロベート錠400	ポーラファルマ	80.80	202.00	808.00					
○ 公				ゾピクロビル錠400	日本薬品工業	80.80	202.00	808.00					
○ 公				ビルヘキサール錠400mg	サンド(サンド, 日本ジェネリック, 富士製薬)	80.80	202.00	808.00					
○ 公				ゾビアトロン錠400	鶴原製薬	60.10	150.25	601.00					
○ 公				アイラックス錠400mg	辰巳化学	56.10	140.25	561.00					
○ 公				アクチオス錠400	大洋薬品工業	56.10	140.25	561.00					
○ 公				アシクロビル錠400mg「タナベ」	長生堂製薬(田辺製薬販売)	56.10	140.25	561.00					
○ 公	ビゾクロス錠400	大正薬品工業(興和テバ)	56.10	140.25	561.00								
○ 公	ファルラックス錠400	キョーリンリメディオ	56.10	140.25	561.00								

242 外シウ

一般名	剤形	規格単位	後発品	販売名	製造販売(販売業者)	単位薬価
264 鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤						
紫雲膏						
	軟膏剤	1g		ツムラ紫雲膏	ツムラ	13. 10
				紫雲膏「マルエイシ」	丸石製薬(丸石, 大杉製薬)	9. 30
229 その他の呼吸器官用薬						
シクレソニド						
	吸入剤	5. 6mg6. 6g1キット		オルベスコ50μg インヘラー112吸入用	帝人ファーマ	1, 745. 60
		11. 2mg3. 3g1キット		オルベスコ200μg インヘラー56吸入用	帝人ファーマ	2, 265. 60
		11. 2mg6. 6g1キット		オルベスコ100μg インヘラー112吸入用	帝人ファーマ	2, 265. 60
131 眼科用剤						
シクロスポリン						
	点眼液	0. 1%0. 4mL1個		パピロックミニ点眼液0. 1%	参天製薬	203. 10
265 寄生性皮膚疾患用剤						
シクロピロクスオラミン						
	クリーム剤	1%1g		バトラフェンクリーム1%	アルフレッサファーマ	15. 90
	液剤	1%1mL		バトラフェン外用液1%	アルフレッサファーマ	15. 90
114 解熱鎮痛消炎剤						
ジクロフェナクナトリウム						
	キット	25mg1個	○	レクトス注腸軟膏25mg	日医工ファーマ(日医工)	108. 40
		50mg1個	○	レクトス注腸軟膏50mg	日医工ファーマ(日医工)	114. 00
	坐剤	12. 5mg1個		ボルタレンサボ12. 5mg	ノバルティスファーマ	49. 30
			○	アナバン坐剤12. 5	富士化学(興和テバ)	31. 90
			○	ボンフェナック坐剤12. 5	京都薬品(ゼリア新薬)	19. 80
			○	メリカット坐剤12. 5	日医工ファーマ(日医工)	19. 80
			○	アデフロニックスボ12. 5	大洋薬品	19. 30
			○	ジクロフェナクナトリウム坐剤12. 5mg「JG」	日本ジェネリック	19. 30
			○	ジクロフェナクナトリウム坐剤12. 5mg「タナベ」	長生堂製薬(田辺製薬販売)	19. 30
			○	ベギータ坐剤12. 5	シオノケミカル	19. 30
			○	ボナフェック坐剤12. 5	日新製薬	19. 30
			○	ボラボミン坐剤12. 5mg	鶴原製薬	19. 30
		25mg1個		ボルタレンサボ25mg	ノバルティスファーマ	57. 90
			○	アナバン坐剤25	富士化学(興和テバ)	36. 00
			○	ボンフェナック坐剤25	京都薬品(ゼリア新薬)	27. 90
			○	メクロフェン坐剤25	日医工	21. 30
			○	メリカット坐剤25	日医工ファーマ(日医工)	20. 10
			○	ボルマゲン坐剤25mg	大正薬品(興和テバ, マイラン製薬)	19. 60
			○	アデフロニックスボ25	大洋薬品	19. 30
			○	ジクロフェナクナトリウム坐剤25mg「JG」	日本ジェネリック	19. 30
			○	ジクロフェナクナトリウム坐剤25mg「タナベ」	長生堂製薬(田辺製薬販売)	19. 30
			○	ベギータ坐剤25	シオノケミカル	19. 30
			○	ボナフェック坐剤25	日新製薬(日新製薬, 久光製薬)	19. 30
			○	ボラボミン坐剤25mg	鶴原製薬	19. 30
		50mg1個		ボルタレンサボ50mg	ノバルティスファーマ	71. 00
			○	アナバン坐剤50	富士化学(興和テバ)	49. 90
			○	ボンフェナック坐剤50	京都薬品(ゼリア新薬)	32. 60
			○	メリカット坐剤50	日医工ファーマ(日医工)	24. 50
			○	メクロフェン坐剤50	日医工	22. 70
			○	ボラボミン坐剤50mg	鶴原製薬	21. 70
			○	ボルマゲン坐剤50mg	大正薬品(興和テバ, マイラン製薬)	21. 70

一般名	規格単位	後発品	販売名	製造販売(販売業者)	単位薬価
412 色素製剤					
プラトニン					
	0.05mg1管		プラトニン注射用粉末	林原生物化学研究所	153.00
313 ビタミンB ₁₂ 剤(ビタミンB ₁₂ 剤を除く)					
フラビンアデニンジヌクレオチド					
	5mg1管		フラビタン注5mg	トーアエイヨー(アステラス)	61.00
		○	FAD 注射液(5mg)“フソー”	扶桑薬品工業	58.00
		○	フラッド注-5	大鵬薬品工業	56.00
	10mg1管		フラビタン注射液10mg	トーアエイヨー(アステラス)	61.00
			アデフラビン注10mg	東和薬品	56.00
		○	FAD 注10mg(ツルハラ)	鶴原製薬	56.00
		○	フラジレン注10mg	イセイ	56.00
		○	フラッド注-10	大鵬薬品工業	56.00
			ワカデニン注射液10mg	わかもと製薬	56.00
	20mg1管		フラビタン注射液20mg	トーアエイヨー(アステラス)	70.00
		○	FAD 注20mg(ツルハラ)	鶴原製薬	56.00
		○	ヒシデニン注20mg	ニプロファーマ	56.00
		○	フラジレン注20mg	イセイ	56.00
		○	フラッド注-20	大鵬薬品工業	56.00
			ワカデニン注射液20mg	わかもと製薬	56.00
	30mg1管	○	フラッド注-30	大鵬薬品工業	59.00
			ワカデニン注射液30mg	わかもと製薬	56.00
317 混合ビタミン剤(ビタミンA・D混合製剤を除く)					
フラビンアデニンジヌクレオチドナトリウム・リン酸ピリドキサル					
	1mL1管		ライボミンS注射液	トーアエイヨー(アステラス)	62.00
729 その他の診断用薬(体外診断用医薬品を除く)					
フルオレセイン					
	10%5mL1瓶	○	フルオレサイト静注500mg	日本アルコン	1,211.00
422 代謝拮抗剤					
フルオロウラシル					
	250mg1管		5-FU 注250協和	協和発酵キリン	394.00
629 その他の化学療法剤					
フルコナゾール					
	0.1%50mL1袋	○	フラノス点滴静注液50mg	富山化学(大正富山)	1,669.00
		○	フルタンゾール注0.1%	ニプロファーマ	1,669.00
		○	フルコナゾール静注液0.1%「F」	富士製薬工業	1,346.00
	0.1%50mL1瓶		ジフルカン静注液50mg	ファイザー	2,513.00
		○	ミコシスト静注液0.1%	高田製薬(塩野義)	1,311.00
		○	ビスカルツ注0.1%	扶桑薬品工業	1,227.00
		○	フルコナゾール静注液50mg「マイラン」	マイラン製薬(マイラン, 協和発酵キリン)	1,227.00
		○	ニコアゾリン注射液0.1%	イセイ	1,151.00
	0.2%50mL1袋	○	フラノス点滴静注液100mg	富山化学(大正富山)	2,482.00
		○	フルコナゾール静注液0.2%「F」	富士製薬工業	2,482.00
		○	フルタンゾール注0.2%	ニプロファーマ(日本ケミファ, ニプロファーマ)	1,703.00
		○	フルカード静注液100mg	大洋薬品	1,658.00
	0.2%50mL1瓶		ジフルカン静注液100mg	ファイザー	4,349.00
		○	ミコシスト静注液0.2%	高田製薬(塩野義)	2,571.00
		○	フルコナゾン静注100mg	日医エファーマ(日医工)	2,389.00
		○	フルコナゾール静注100mg「トーワ」	東和薬品	2,097.00
		○	フルコナゾール静注液100mg「サワイ」	沢井製薬	1,928.00
		○	フルコナゾール静注液100mg「マイラン」	マイラン製薬(マイラン, 協和発酵キリン)	1,880.00
		○	フルコナゾール静注液0.2%「NM」	ナガセ医薬品	1,866.00
		○	フルゾナール静注液0.2w/v%	サンド	1,668.00
		○	ニコアゾリン注射液0.2%	イセイ	1,595.00
		○	ビスカルツ注0.2%	扶桑薬品工業(扶桑薬品, 旭化成ファーマ)	1,595.00
	0.2%100mL1袋	○	フルタンゾール注0.2%	ニプロファーマ(日本ケミファ, ニプロファーマ)	4,623.00
		○	フルコナゾール静注液0.2%「F」	富士製薬工業	4,412.00

オレンジブック保険薬局版 2010 年 8 月版

付録 CD-ROM 取扱説明

●本取扱説明書には、本ソフトウェアをインストールし、使用する上で重要な内容が記載されておりますので、インストールする前に、必ずお読み下さい。

●「オレンジブック保険薬局版 2010 年 4 月版」を含むそれ以前の古いバージョンをお使いのお客様へのお願い

本バージョン（オレンジブック保険薬局版2010年8月版）より、最新の OS である、Microsoft Windows 7 に正式に対応となりました。Microsoft Windows 7 では、各種セキュリティ対策が重点的に行われており、本ソフトウェアは、それに対応するため、従来の操作方法是そのままに、インストーラーやソフトウェアの開発方法等を最新のものに更新し、それに加えて、近年のデータの増大化に対応するため、検索速度の向上や、バージョンアップ時間を短くするなど、最新の技術を使用して完全に新規に制作いたしました。

このため、インストール先のフォルダ構成や、データの保存方法が大きく変更となり、残念ながら、従来の古いバージョンへの上書きインストールでは対応不能となりました。

そこで、今回、古いバージョンからデータを移行させるため、「データ移行ツール」を準備しました。

「オレンジブック保険薬局版 2010 年 4 月版」を含むそれ以前の古いバージョンをお使いの方は、以下の手順でインストールを進めて下さい。

- (1) 本ソフトウェアのインストール [「1 インストール」(p.395) をご覧下さい]
- (2) データ移行 [「4 データの移行」(p.405) をご覧下さい]
- (3) 古いバージョンのアンインストール [「5 古いバージョンのアンインストール」(p.407) をご覧下さい]

●注意事項

- ・本ソフトウェアをインストールする際は、必ず管理者権限を持つユーザーで行って下さい。
- ・本ソフトウェアは、画面の DPI 設定は96DPI（標準設定）であることを前提としております。
- ・本ソフトウェアは、コントロールパネル内「プログラム（アプリケーション）の追加と削除」により削除できます。
- ・本ソフトウェアの追補・メンテナンスサービス等はいりません。本書の改訂時に新たに最新版を添付する予定です。
- ・本書並びに本システムに収録されているデータに関しては、正確かつ最新であることを目指し、最善の努力を払っておりますが、医薬品はその特性上、本書並びに本システムへ収録後、変更等が生じる場合もあります。最新の製品添付文書等をご覧いただき、適宜ご確認等願います。
- ・本ソフトウェアは、内用薬と外用薬を対象としております。

●オレンジブック保険薬局版2010年8月版システムの動作環境

ハードウェア

- ・1GHz 以上の CPU を搭載した PC/AT 互換機
- ・1GB 以上のハードディスク空き容量
- ・搭載メモリー256MB 以上（512MB 以上を推奨）

対応 OS

- ・ Microsoft Windows XP 日本語版 SP3 以降 (32bit 版のみ)
- ・ Microsoft Windows Vista 日本語版 SP1 以降 (32bit 版のみ)
- ・ Microsoft Windows 7 日本語版 (32bit 版および64bit 版)
- ・ いずれも Microsoft Internet Explorer 6 以上がインストールされていること

ディスプレイ

- ・ 1024×768ピクセル以上 フルカラー表示が可能なグラフィックカード

プリンタ

- ・ A4サイズ of 用紙が印刷可能なプリンタ (印刷実行時)

その他

- ・ CD-ROM ドライブ (インストール時)
- ・ ブロードバンド以上 (推奨) のインターネット接続環境 (データ更新時)

上記条件をご確認後、インストールを行って下さい。

※文書内の画面、操作に関しましては、Microsoft Windows XP を例に解説しております。Windows の操作方法に関しましては、ご利用中のコンピュータの取扱説明書をご参照下さい。

● Microsoft Windows Vista および Windows7 をお使いの場合の注意事項

Microsoft Windows Vista および Windows 7 では、セキュリティ機能が強化されているため、お使いのコンピュータの設定によっては、インストール中、および使用中 (起動時) に、以下の警告メッセージが表示される場合があります。本ソフトウェアをインストールし使用するためには、以下の操作を必ず行う必要があります。

なお、表示されるウィンドウの外観に関しましては、ご利用中の OS やバージョンにより異なる場合があります。また、これらのウィンドウの意味、操作に関しましては、ご利用中のコンピュータの取扱説明書をご参照下さい。

- ・ 右のウィンドウが表示された場合は「実行」をクリックして下さい。
- ・ 「キャンセル」をクリックした場合は、本ソフトウェアは正常に動作しません。

※本ソフトウェアは、デジタル署名は行っておりませんが、動作に問題はありません。



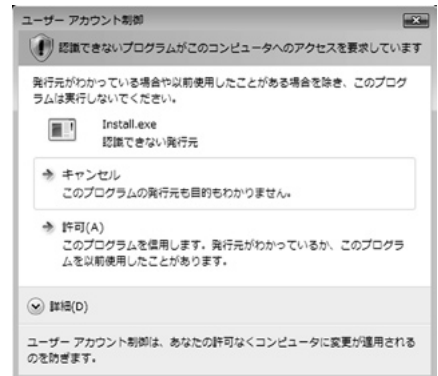
- ・ 右のウィンドウが表示された場合 (インストール時・起動時共) は「はい」をクリックして下さい。
- ・ 「いいえ」をクリックした場合は、本ソフトウェアは正常に動作しません。



- ・右のウィンドウが表示された場合は「はい」をクリックして下さい。
- ・「いいえ」をクリックした場合は、本ソフトウェアは正常に動作しません。



- ・右のウィンドウが表示された場合は「許可」をクリックして下さい。
- ・「キャンセル」をクリックした場合は、本ソフトウェアは正常に動作しません。



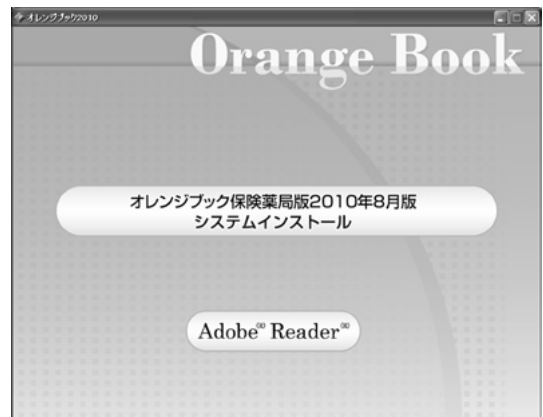
1 インストール

- ※「オレンジブック保険薬局版2010年4月版」を含むそれ以前の古いバージョンのソフトウェアを既に使用されている場合は、本ソフトウェアのインストール後、データの移行と、古いバージョンのアンインストールが必要となります。詳しくは、「4 データの移行」をご覧ください。
- ※「オレンジブック保険薬局版2010年8月版」は「オレンジブック保険薬局版」という名称でシステムにインストールされます。
- ※本ソフトウェアをインストールする際は、必ず管理者権限を持つユーザーで行って下さい。

(1) CD-ROM を PC に挿入します。

(2) 自動的にインストーラーが起動します。インストーラーが起動しない場合は、マイコンピュータから CD-ROM を開き、CD-ROM 内にある [Install.exe] をダブルクリックして、実行して下さい。

まず初めに、オレンジブック保険薬局版2010年8月版システムインストールと Adobe 社製 Adobe Reader インストールするためのメニューが表示されます。



Adobe 社製 Adobe Reader とは本システムで使用する PDF を表示するために必要なソフトです。ご使用になるパソコンにインストールしていない場合は、ここで Adobe Reader のインストールを行って下さい。インストール終了後、再度 (1) からやり直して下さい。

オレンジブック保険薬局版2010年8月版システムインストールを選択すると (3) へ進みます。

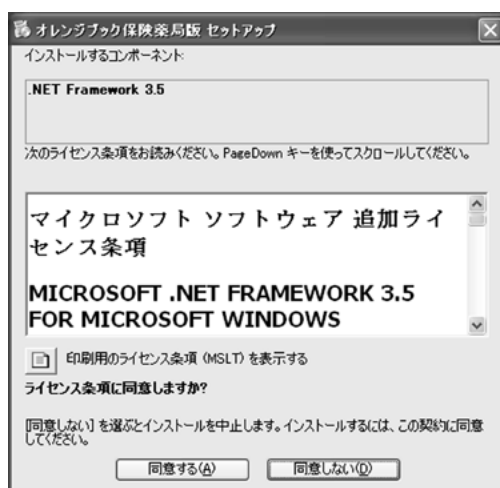
- (3) 本ソフトウェアの動作に必要な、追加のソフトウェアのインストール画面が0～3回程度表示されることがあります。(ご利用中のコンピュータによっては、表示されない場合もあります。)

この画面が表示された場合は、「同意する」を選択してインストールを続行して下さい。「同意しない」を選択した場合は、インストールが中止されます。

なお、これらの追加のソフトウェアは、本ソフトウェアをアンインストールしても、削除されません。

本ソフトウェアで使用する、追加のソフトウェアは以下の通りです。

- ・ Microsoft .NET Framework 3.5
- ・ Microsoft SQL Server 2005 Compact Edition
- ・ Crystal Reports for Visual Studio 2008



- (4) 暫くすると、インストーラーのタイトル画面が表示されますので、インストーラーの画面に従って、インストールを進めて下さい。

- (5) インストールに必要な設定と、ファイルの転送が開始されます。所要時間はマシンの性能により異なります。



- (6) 全ての作業が完了すると、インストールの完了画面が表示されますので、「完了」をクリックして下さい。

- (7) マシンによっては、再起動が求められる場合がありますので、その場合はマシンの再起動を行って下さい。



2 起動方法

(1) Windows のスタートメニューから「すべてのプログラム」－「薬事日報社」－「オレンジブック」－「オレンジブック保険薬局版」と選択して、ソフトウェアを起動して下さい。

(デスクトップにも「オレンジブック保険薬局版」という名前でアイコンが生成されていますので、それをダブルクリックしても起動する事が出来ます。)

※起動時の警告メッセージについては、p.394 をご覧下さい。



※初期設定について

インストール実行後、初めて起動した場合、自動的に初期設定が実行されます。初期設定は、環境により数分から数十分程度かかりますので、処理が完了するまで、そのままお待ち下さい。



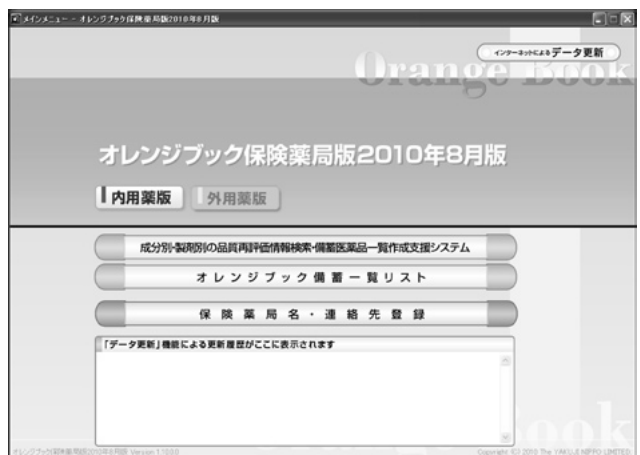
3 操作方法

(1) タイトル画面

タイトルのすぐ下にある「内用薬版」「外用薬版」をクリックすることで、どちらを閲覧するか選択することが出来ます。(カラーで表示されているほうが選択されています。起動時は「内用薬版」が選択されています。)

「成分別・製剤別の品質再評価情報検索・備蓄医薬品一覧作成支援システム」をクリックすると「(2) 一覧表画面」を表示します。

「オレンジブック備蓄一覧リスト」をクリックすると「(8) 備蓄一覧画面」を表示します。



「保険薬局名・連絡先登録」をクリックすると「(9) 基本情報登録画面」を表示します。
(こちらの機能は、内用薬・外用薬の区別はありません。)

「インターネットによるデータ更新」をクリックすると「(10) データ更新画面」を表示します。
(こちらの機能は、内用薬・外用薬の区別はありません。)

(2) 一覧表画面

まず、「手順1 検索区分を選択して下さい。」で何を検索するかを指定します。

その後、「手順2 キーワードがあれば入力して下さい。」で検索を行いたいキーワードを入力します。

最後に検索ボタンをクリックすれば、実際に検索が実行されます。

「備蓄が有る物のみ」をONにすると、備蓄として指定された製品が存在する物のみが検索対象となります。

「五十音順検索」では、一般名・販売名の頭文字で絞り込みを行う事が出来ます。絞り込みを解除するには「検索」をクリックして下さい。

「薬効番号（3桁）」にチェックを入れ、「キーワード」に薬効番号（3桁）を入力し、「検索」をクリックすると、当該薬効番号（3桁のみ）に該当する一般名の一覧表画面が表示されます。

一般名/販売名をクリックすると「(3) 詳細画面」が表示されます。

一番右の列の「BE」欄にある「●」をクリックすると「(5) 生物学的同等性データ一覧画面」が表示されます。（「BE」欄は内用薬版のみに存在し、外用薬版にはありません。）

「一括印刷する」をクリックすると、現在登録されている全ての備蓄薬のリストが一般名単位で印刷されます。

画面右上の「メニューに戻る」をクリックすると、タイトル画面に戻ります。

「(9) 基本情報登録画面」で登録された情報が印刷されます。

レイアウト例 (外用薬版)

備蓄医薬品一覧【外用薬】

一般名	アクリノール
-----	--------

剤形	販売名	会社名	含量	単位薬価	後発品	単位当り 薬価差
原末	アクリノール	日興製薬	1g	57.20		
原末	アクリノール「ケンエー」	健栄製薬	1g	61.90		
液剤	アクリノール液0.1%「シオエ」	シオエ製薬(日本新薬)	0.1%10mL	7.40		
液剤	アクリノール消毒液0.1%「昭和」	昭和製薬	0.1%10mL	6.30	○	1.10
液剤	アクリノール消毒液0.1%「タイセイ」	大成薬品	0.1%10mL	6.30	○	1.10
液剤	0.1%アクリノール液「ヤクハン」	ヤクハン	0.1%10mL	6.50	○	0.90

〇〇ファーマシー

[illegible]

電話番号 03-XXXX-XXXX

ページ 1 / 1



「(9) 基本情報登録画面」で登録された情報が印刷されます。

(5) 生物学的同等性データ一覧画面

この画面は、内用薬版のみ表示されます。外用薬版ではこの画面は表示されません。

選択された一般名に対する、生物学的同等性データの一覧を閲覧することが出来ます。

一番右の列の「詳細」欄にある「●」をクリックすると「(6) 生物学的同等性データ詳細画面」が表示されます。

生物学的同等性データ一覧 - オレンジブック保険薬局版2010年8月版

内用薬版 オレンジブック保険薬局版2010年8月版

メニューに戻る

薬効番号	薬効分類	一般名	剤形	製剤特性	規格単位
114	解熱鎮痛消炎剤	アクトリット	錠剤	普通	100mg1錠

販売名	n数	投与量	AUC単位	区分	AUC	Cmax	Tmax	T1/2	評価
アクトリット錠100mg	20	1錠	0-6hr ($\mu\text{g} \cdot \text{hr} \cdot \text{mL}^{-1}$)	試験製剤 標準製剤	3.71 $\pm$ 0.52 3.88 $\pm$ 0.53	2.55 $\pm$ 0.63 2.68 $\pm$ 0.48	0.88 $\pm$ 0.17 0.85 $\pm$ 0.17	0.85 $\pm$ 0.16 0.94 $\pm$ 0.13	●
アクトリット錠100mg「TOA」	19	1錠	0-12hr ($\text{ng} \cdot \text{hr} \cdot \text{mL}^{-1}$)	試験製剤 標準製剤	4.048 $\pm$ 0.607 4.167 $\pm$ 0.782	2.697 $\pm$ 0.724 2.531 $\pm$ 0.751	0.8 $\pm$ 0.5 1.1 $\pm$ 0.7	1.2 $\pm$ 0.1 1.7 $\pm$ 1.6	●
アクトリット錠100mg「ザワイ」	20	1錠	0-6hr ($\mu\text{g} \cdot \text{hr} \cdot \text{mL}^{-1}$)	試験製剤 標準製剤	3.87 $\pm$ 0.52 3.99 $\pm$ 0.55	2.32 $\pm$ 0.71 2.48 $\pm$ 0.60	1.2 $\pm$ 0.5 1.1 $\pm$ 0.6	0.9 $\pm$ 0.1 0.9 $\pm$ 0.2	●
アクトリット錠100mg「タイヨウ」	24	1錠	0-6hr ($\mu\text{g} \cdot \text{hr} \cdot \text{mL}^{-1}$)	試験製剤 標準製剤	3.7 $\pm$ 0.6 3.8 $\pm$ 0.6	2.2 $\pm$ 0.7 2.2 $\pm$ 0.9	1.3 $\pm$ 0.7 1.3 $\pm$ 0.7	0.9 $\pm$ 0.1 0.9 $\pm$ 0.1	●
アクトリット錠100mg「マイラン」	30	1錠	0-6hr ($\text{ng} \cdot \text{hr} \cdot \text{mL}^{-1}$)	試験製剤 標準製剤	3548 $\pm$ 553 -	2373 $\pm$ 638 -	0.8 $\pm$ 0.5 -	0.95 $\pm$ 0.12 -	●

(6) 生物学的同等性データ詳細画面

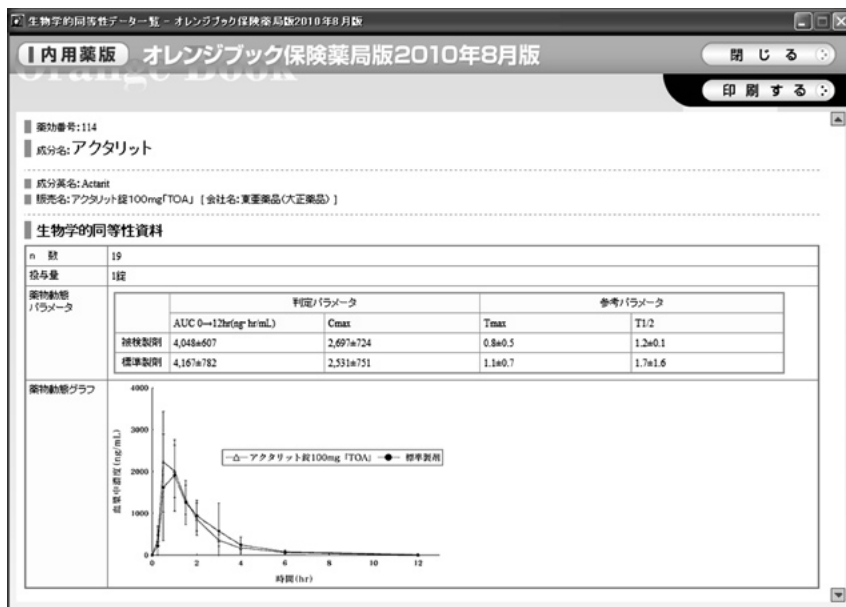
この画面は、内用薬版のみ表示されます。外用薬版ではこの画面は表示されません。

選択された製品に対する、生物学的同等性データの詳細を閲覧・印刷することが出来ます。

「印刷する」をクリックすると、現在表示されている生物学的同等性データの詳細が印刷されます。

※添付文書上で、薬物動態パラメータ

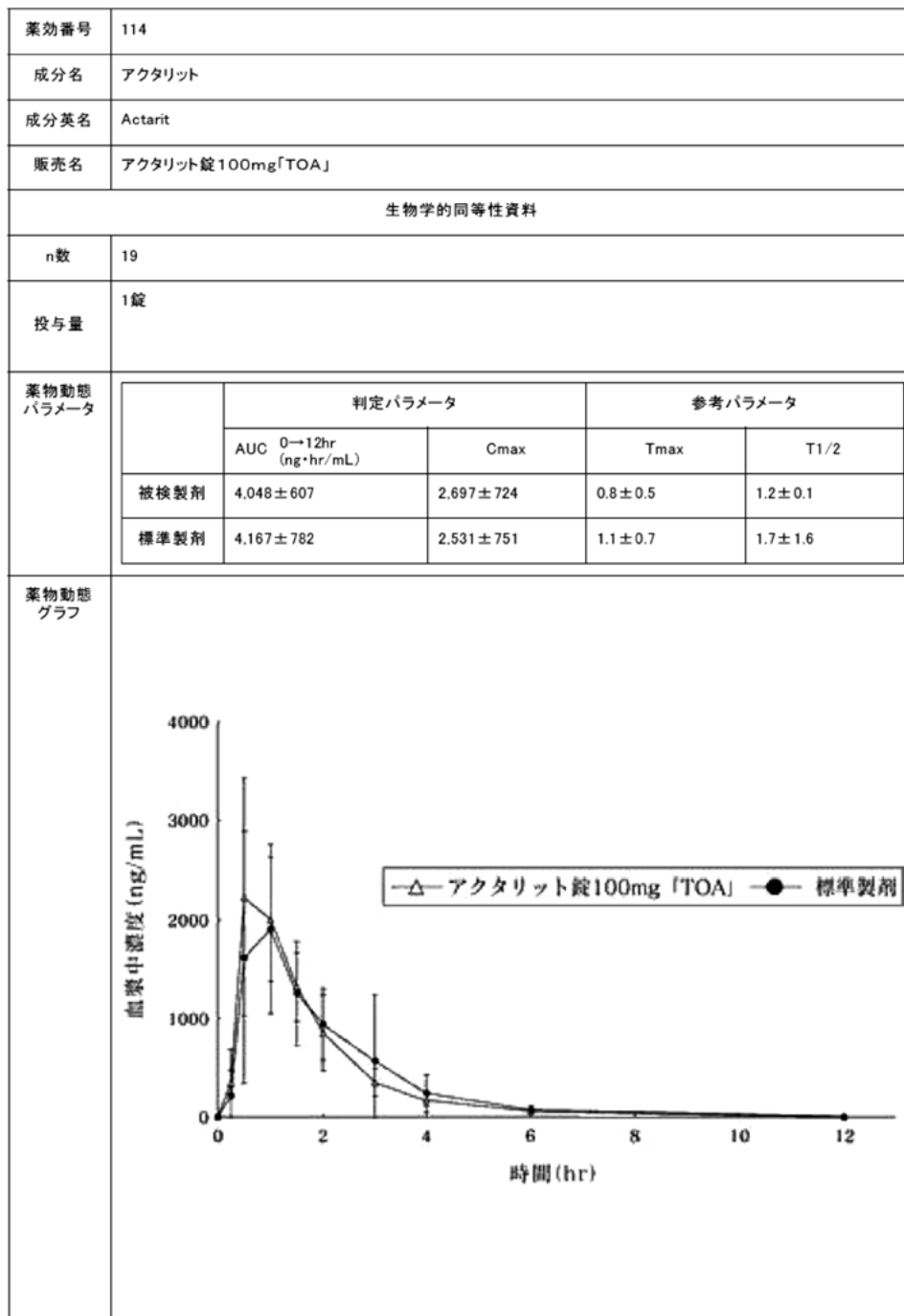
(AUC、C_{max}、T_{max}、T_{1/2})と薬物動態のグラフが記載されている内用固型製剤（後発医薬品）が記載対象となっております。



(7) 生物学的同等性データ詳細印刷

「(6) 生物学的同等性データ詳細画面」で表示されている生物学的同等性データの詳細が印刷されます。

レイアウト例



添付文書情報から作成

(8) 備蓄一覧画面

現在登録されている備蓄の一覧画面を表示します。

画面上部右にある「薬効番号絞り込み表示」で希望の薬効番号を選択すると、現在一覧表に表示されている内容から指定された薬効番号のみに絞り込んだ一覧表が表示されます。絞り込みを解除する場合は「全て」を選択して下さい。

一覧表の右にある「詳細」をクリックすると、画面上部の緑色の詳細表示エリアに、当該薬品の詳細情報が表示されます。

画面一覧 - オレンジブック保険薬局版2010年8月版

内用薬版 オレンジブック保険薬局版2010年8月版 メニューに戻る

薬効番号	薬効分類	一般名	剤形	製剤特性	局外規第三部	溶出挙動	物理化学的性質	薬効番号絞り込み表示
								614 625

剤形	製剤特性	標準	標準	販売名	一般名	含量	単位換算	1日薬価(最小)	1日薬価(最大)	特記事項	局外規	公示	承認	詳細
錠剤	普通	5	X	グルコイ錠50mg	アカルボース	50mg1錠	25.40	76.20	152.40		公約	公示	詳細	
錠剤	普通	5	X	グルコイ錠100mg	アカルボース	100mg1錠	45.00	67.50	135.00		公約	公示	詳細	
錠剤	普通			ジスロマック錠250mg	アジスロマイシン水和物	250mg1錠	304.10		608.20				詳細	
錠剤	普通			ジスロマック錠600mg	アジスロマイシン水和物	600mg1錠	627.70		627.70				詳細	
加味錠	普通			ジスロマックカプセル小児用100mg	アジスロマイシン水和物	100mg1カプセル	237.90						詳細	
顆粒剤	普通	5	X	ソビラックス顆粒40%	アシクロビル	400mg	405.40	1,013.50	4,054.00		公約	公示	詳細	
顆粒剤	普通	5		アクチオス顆粒40%	アシクロビル	400mg	59.80	149.50	598.00	○	公約	公示	詳細	
顆粒剤	普通	5		ソビスケット顆粒40%	アシクロビル	400mg	59.80	149.50	598.00	○	公約	公示	詳細	
顆粒剤	普通			ビシロックス顆粒40%	アシクロビル	400mg	59.80	149.50	598.00	○	公約	承認	詳細	
顆粒剤	普通			ビルヘキサル顆粒40%	アシクロビル	400mg	59.80	149.50	598.00	○	公約	承認	詳細	
顆粒剤	普通	5		アシロベック顆粒40%	アシクロビル	400mg	105.20	265.50	1,062.00	○	公約	公示	詳細	
顆粒剤	普通	5		アシクロビン顆粒40%	アシクロビル	400mg	117.70	294.25	1,177.00	○	公約	公示	詳細	
顆粒剤	普通	5		ベルススロ顆粒40%	アシクロビル	400mg	135.50	338.75	1,355.00	○	公約	公示	詳細	
顆粒剤	普通	5		ビグロックス顆粒40%	アシクロビル	400mg	163.70	409.25	1,637.00	○	公約	公示	詳細	
顆粒剤	普通	5		グロスパール顆粒40%	アシクロビル	400mg	167.50	418.75	1,675.00	○	公約	公示	詳細	

また、「局外規第三部」「溶出挙動」「物理化学的性質」の3カ所は、対応するPDFファイルが存在する場合は「PDF」というボタンが表示されます。これをクリックすると、システムにインストールされているAdobe Readerが自動的に起動し、ファイルが表示されます。
(「局外規第三部」「溶出挙動」「物理化学的性質」の3カ所は内用薬のみに存在し、外用薬にはありません。)

(9) 基本情報登録画面

ここでは、印刷に使用する薬局名等の基本情報を登録する事が出来ます。

必要事項を入力したら、最後に画面中央下の「登録する」をクリックして下さい。

画面右上の「メニューに戻る」をクリックすると、タイトル画面に戻ります。

なお、この画面は、内用薬版・外用薬版の区別はありません。いずれも同じ情報が使用されます。

保険薬局名・連絡先登録

オレンジブック保険薬局版2010年8月版 メニューに戻る

保険薬局名

所在地

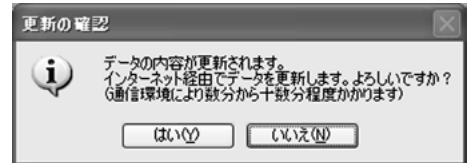
電話番号

登録する

(10) データ更新画面

ここでは、インターネット上から最新版のデータをダウンロードする事が出来ます。

「はい (Y)」をクリックするとダウンロードが開始されます。



なお、データ更新は、内用薬版・外用薬版の区別はありません。1回の操作で両方のデータが更新されます。

※注意事項

- ・本機能を利用するには、インターネット接続環境が必要です。
- ・通信環境により数分から数十分程度かかる場合があります。
- ・通信をする為に必要な環境構築費用、及び通信費等はご利用者様のご負担となります。
- ・インターネットによるデータ更新は、2011年5月に予定される後発医薬品追補収載の前迄、必要に応じて、データ更新を提供させていただきます。
- ・次改訂版（「2011年8月版」を発行予定です）以降のインターネットによるデータ更新機能は、次改訂版に添付のCD-ROMをインストールした環境下においてのみ可能となります。

4 データの移行

(1) データの移行について

「オレンジブック保険薬局版 2010年4月版」を含むそれ以前の古いバージョンのソフトウェアを既に使用していただいている場合、本ソフトウェアへ、備蓄の情報と、保険薬局名・連絡先登録画面の内容を移行することができます。

ただし、このツールでは、保険薬局名・連絡先が記録されたファイルを元に、古いバージョンのファイルを検索するため、移行するには、古いバージョンにおいて、保険薬局名・連絡先登録画面で一度でも登録を行っていることが条件となります。登録をしていない場合は、まず古いバージョンの保険薬局名・連絡先登録画面で情報を登録した上で、本操作を行って下さい。

(2) データ移行ツールの起動

Windows のスタートメニューから「すべてのプログラム」－「薬事日報社」－「オレンジブック」－「データ移行ツール」と選択して、ソフトウェアを起動して下さい。



(3) 旧バージョンインストール先の指定

まず、旧バージョンのインストール先を指定します。旧バージョンをインストールした際、インストール先を指定しなかった場合（通常は、「C:¥Program Files¥YAKUJI_NIPPO¥OrangeBook¥dataj」）は、Step.1の一番上、「標準のインストール先を指定する」をクリックして下さい。

すると、Step.2に判定結果が表示されます。「データファイルが見つかりました。」と表示されている場合は、(4)へ進んで下さい。

「データファイルが見つかりませんでした。」と表示された場合は、旧バージョンが標準のインストール先ではない可能性があります。

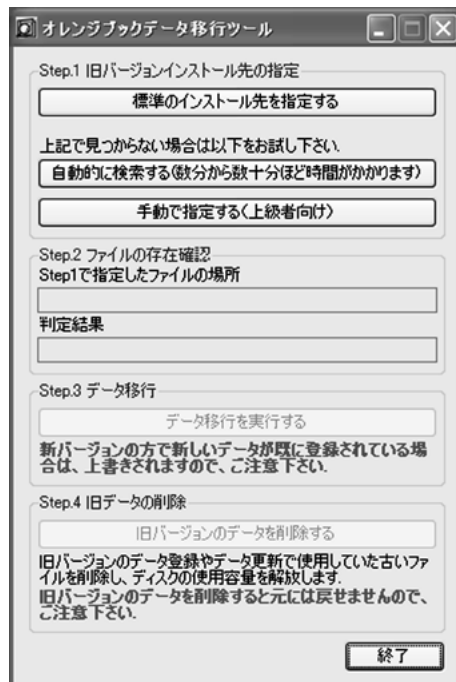
上記の方法で見つからなかった場合は、以下の何れかをお試しください。

○インストール先を知っている場合

「手で指定する（上級者向け）」をクリックすると、フォルダ選択ウィンドウが表示されますので、インストール先のフォルダを指定して、Step.2の判定結果を確認して下さい。

○インストール先を知らない場合

「自動的に検索する（数分から数十分ほど時間がかかります）」をクリックすると、コンピュータ内の検索が始まります。検索終了後、インストールが行われていると思われるフォルダの候補が表示されますので、該当するフォルダを選択して、Step.2の判定結果を確認して下さい。



(4) データ移行を実行する

Step.2の判定結果に「データファイルが見つかりました。」が表示された場合、Step.3の「データ移行を実行する」が押せるようになります。こちらをクリックすると、データ移行が実行されます。

※すでに新バージョンの方で、新しいデータ（備蓄の情報と、保険薬局名・連絡先登録画面の内容）を登録している場合、旧バージョンで設定されている内容で上書きされますので、ご注意下さい。

(5) 旧データの削除

Step.3のデータ移行が正常に完了すると、Step.4の「旧バージョンのデータを削除する」が押せるようになります。こちらをクリックすると、データ移行元となった旧バージョンのデータ（備蓄の情報と、保険薬局名・連絡先登録画面の内容）、およびデータ更新機能で、ダウンロードされたファイルが削除され、旧バージョンのデータで占有していたディスクの使用容量を解放することができます。

ただし、データの削除を行っても、古いバージョンのアプリケーション自体はアンインストールされていません。これらをアンインストールするには、Windowsのコントロールパネル内にある、「プログラム（アプリケーション）の追加と削除」からアンインストールを行って下さい。

5 古いバージョンのアンインストール

※アンインストールの方法に関しましては、Microsoft Windows XP を例に解説しております。Windows の操作方法に関しましては、ご利用中のコンピュータの取扱説明書をご参照下さい。

- (1) スタートメニューからコントロールパネルをクリックします。
- (2) プログラムの追加と削除をクリックします。



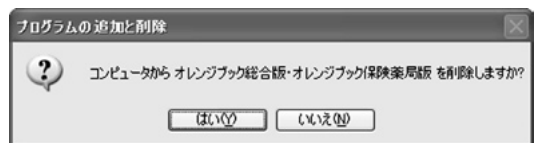
- (3) 現在インストールされているプログラムから、「オレンジブック総合版・オレンジブック保険薬局版」を探し、削除ボタンをクリックします。

※現在インストールされているプログラムの一覧は、お使いの環境により異なります。

※間違えて、他のプログラムを削除しないよう、操作は十分にお気をつけ下さい。



- (4) 確認画面が表示されますので、「はい」をクリックします。



- (5) アンインストールが実行され、数分経過した後、プログラムの追加と削除の画面に戻り、「オレンジブック総合版・オレンジブック保険薬局版」が一覧から消えたらアンインストールは完了です。マシンによっては、再起動が求められる事がありますので、その場合はマシンの再起動を行って下さい。

●商標について

- ・ Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corp. の登録商標です。
- ・ Internet Explorer、Microsoft Internet Explorer logo® は、米国 Microsoft 社の登録商標です。
- ・ Adobe Reader® は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の商標です。

その他記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

平成22年5月告示後発医薬品追補収載対応版 付録CD-ROMはWindows7にも対応

- ①内用固形製剤(後発医薬品)の「生物学的同等性資料」(添付文書情報から作成)が検索・印刷可能
- ②内用薬&外用薬共にCD-ROMデータに組み込み、検索可能とし、備蓄医薬品一覧作成支援システムにより、簡単に薬局様オリジナルの備蓄医薬品一覧を作成可能
- ③注射薬・歯科用薬剤についても新たに「本」に収録

オレンジブック 保険薬局版 2010年8月版

B5判 総約500頁
定価5,775円(税込)

●日本薬剤師会会員の先生はご所属の各薬剤師会へお申込みください。

企画編集 日本薬剤師会

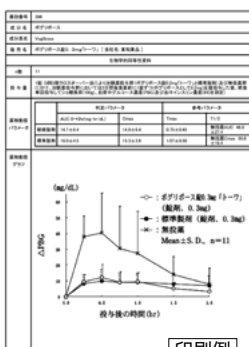
- ◆患者さんに提供する品質情報の資料として/医療機関からの問合せ対応に
- ◆一般名(50音配列)から販売名(薬価基準収載品目:内・外・注・歯)を検索
- ◆医療用医薬品品質情報集(日本版オレンジブック)No.31迄+医療用医薬品再評価結果平成22年度その1迄の情報を網羅
- ◆後発医薬品表示・一般名・剤形・規格・製剤特性・品質情報・薬価(2010年7月16日追補収載迄)等の情報を収載

対応

後発医薬品調剤加算
後発医薬品情報提供料

CD-ROM付

内用薬の成分別・製剤別品質再評価情報検索・備蓄医薬品一覧作成支援システム
(医療用医薬品品質情報集No.1~31収載の局外規第三部・溶出曲線測定例・物理化学的性質を収録・検索可)
内用固形製剤(後発医薬品)の「生物学的同等性資料」検索・印刷システム
外用薬の成分別・製剤別検索・備蓄医薬品一覧作成支援システム



●生物学的同等性資料・検索・印刷システム: 内用固形製剤に関して、個々のジェネリック医薬品について生物学的同等性資料(添付文書準拠)が検索可能となり、個別のジェネリック医薬品についての薬物動態パラメータ(AUC、Cmax、Tmax、T1/2)と薬物動態グラフが簡単に検索・印刷可。

(検索画面BE欄に●がついているものが、該当します。添付文書上で、データが収載されている、内用固形製剤が収録対象。)

◆厚生労働省では、内用固形製剤の品質再評価を行い、「医療用医薬品品質情報集」(日本版オレンジブック)として、公的溶出試験方法とその結果を順次公示しています。これにより、後発医薬品の品質を恒常的に確保することができます。本書は、この品質再評価結果品目に加えて、品質再評価結果公示後に公的溶出試験規格を設定して承認された品目も表示し、後発医薬品に関する品質再評価結果の全情報を集合させ、保険薬局様向けに編集しました。

備蓄医薬品一覧作成支援システム付

●オリジナルに、先生の薬局の備蓄医薬品一覧を作成することができます(内用薬・外用薬)。

◆一般名・新一般名・販売名・薬効番号(3桁)・会社名・キーワードにより、品質情報等を検索できます。

付録CD-ROM:
Windows 7,
Vista, XP 対応

基本情報登録画面で登録された情報が印刷されます。

- 備蓄医薬品リストは、更新毎に上書きされ、備蓄一覧がCSVファイルとしても保存。Windows 7にも対応。
- 備蓄医薬品一覧中で先発・後発間の単位あたりの薬価差額を表示。後発品欄で先発品と適応表示があるものに●印。
- インターネットで、2011年5月の後発医薬品追補収載の前迄の期間中、必要に応じて無料データ更新機能付。
- CD-ROMは、局方改正に伴う新一般名、会社名でも検索できます。「備蓄モード」搭載で備蓄品のみの表示も可能です。

薬事日報社

本社 〒101-8648 東京都千代田区神田和泉町1番地
支社 〒541-0045 大阪市中央区道修町2-1-10

☎(03)3862-2141 FAX(03)3866-8408
☎(06)6203-4191

◆薬事日報ホームページ <http://www.yakuji.co.jp/>